

工学から農業問題の解決を目指して

京都大学 農学部 地域環境工学科
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
(最寄駅：京阪出町柳駅)

<http://www.aee.kais.kyoto-u.ac.jp/index.html>

地域環境工学科では、「水、土、緑系」と「食料・エネルギー系」の二つの系があり、次のような教育研究活動を行っています。

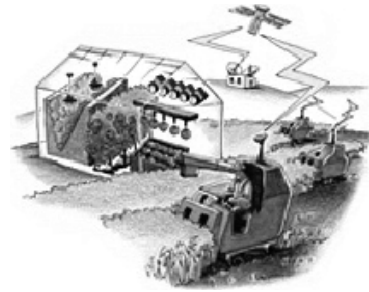
・水、土、緑系（農業土木分野に対応）

生産・生活・自然空間が織りなす地域の環境を、より豊かに、より美しく創造・改良し、保全するための理論や技術を探求します。具体的には、水利用、土地利用の方策、各種構造物の計画・設計・施工・維持管理について教育研究を行います。



・食料・エネルギー系（農業機械分野に対応）

地球環境、資源の循環、省力、省エネルギーなどに配慮した食料の生産管理・収穫・加工・貯蔵、バイオマス・エネルギー開発に関する基礎原理や技術を探求します。具体的には、情報処理、システム設計、計測・センシング技術、機械設計、メカトロニクス等について教育研究を行います。



資格取得：測量士補及び測量士，施工技術検定1級及び2級の受験資格，教員免許（理科（中高），農業（高））

就職先：農林水産省，地方公務員，住友林業，三菱総合研究所，旭化成，帝人，関西テレビ放送，ライオン，阪神高速道路，クボタ，大阪ガス，など（大学院進学後の進路を含む）